

令和2年9月7日

## 平成31年度から令和2年度に2-3病棟に入院された皆様へ

北海道医療センター2-3病棟では以下の臨床看護研究を実施しております。この研究は、平成31年度4月から令和2年12月までの間に脳卒中ユニットに入院された患者様の意識レベル（JCS）と機能的自立度評価（FIM）の数値データを用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 脳幹網様体に対するアプローチがADLに及ぼす効果の検証

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 病院長 菊池 誠志

[責任者・所属] 2-3病棟看護師 櫻田 絢子

[研究の目的] 意識障害の改善が患者の自立度に及ぼす効果を検証し、根拠を立てた看護を提供し、患者様の回復に貢献するため

[研究方法] 上記期間に脳卒中ユニットに入院された患者様の意識レベル、機能的自立度評価の数値データの集計と分析

[研究実施期間] 2019年4月～2022年3月

この研究において、研究計画や資料・集計データ等の情報についてお知りになりたい場合はお知らせすることができます。

研究に利用する集計データ情報に関しましては個人を特定できる情報は削除して管理させていただきます。また、研究成果は学会や研究会等で発表することがありますが、その際も情報の匿名性を保ったまま利用させていただきます。

※上記研究に関して、データを利用することにご了承いただけない場合は以下までご連絡いただけますようお願いいたします。また、ご意見・ご不明点がある場合も同様にご連絡いただけますと幸いです。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 2-3病棟 看護師 櫻田 絢子

TEL：(011)-611-8111（代表）